

「マリン・ハウス」通信



生活介護 秋風がさわやかな過ごしやすい季節になり、生活介護では、近所までのお散歩や軽い運動など、屋外で体を動かす活動が増えてきました。路地を散歩して近所のため池まで行ってみたり、海岸でボール遊びをしたり。砂浜に打ちあげられた流木に乗って、サーフィンのようなポーズを取っている方もおられました。普段、室内では割と静かに過ごしている方も活発に体を動かしておられ、のびのびと過ごし良い11フレッシュができた様子でした。



就職活動支援 今回は、フレンス東金で実施した就職活動の様子をご紹介します。職員が同行してハローワークに行き、窓口での登録手続きや検索機の使い方などを指導しながら見守りを行いました。皆さんは貼り出されている求人票を閲覧したり、検索機を使って求人情報を検索したり、真剣な表情で希望の仕事を探されていました。職員は一人一人の希望や様子を伺いながら、条件の合う仕事を探せるようお手伝いをしました。今回、希望通りの仕事が見つからなかった方も、実際にハローワークでの就職活動を体験し、いろいろな情報に触れたことで、より就職への意欲を高めることができたようです。



お誕生日 10月生まれの皆さんを一部ご紹介します。暑かったり涼しくなったり、季節の変わり目でしたが、皆さん風邪などひかず元気に過ごされています♪



芸術の秋！ 食欲の秋！！

産業文化祭 10/27、大網白里市主催の産業文化祭が開催され、マリンハウスも参加させていただきました。今回はステージへの参加で2種類の演舞を発表。まずは、女性陣による「おてもやん」。熊本民謡のおてもやんに合わせ、楽しくユーモラスな踊りを披露してきました。衣装は全て生地から手作り。本番の成功を祈って作りました。赤い前掛けと姉さんかぶりがとってもかわいらしいですね。

市制施行5周年記念 産業文化祭「文化の部」ステージ発表



みんなのまつり 同じく27日、午後からは、近隣にある「ワナーホーム」にて開催された、「みんなのまつり」にも参加させていただきました。こちらでは屋外の舞台でしたが、天候にも恵まれ、爽やかな秋晴れの青空の下、練習の成果を遺憾なく発揮し、のびのびと楽しく踊りきることができました。2演目を踊った後は、地元大網白里の「大網白里音頭」を踊りましたが、客席にいたお客様も手拍子をしてくださったり、踊りに参加してくださったり、大変盛り上がり、大変盛り上がって踊ることができました。



発表の機会をいただきましてありがとうございました。また来年も参加できるといいですね♪

平成30年10月号

続いて、男性陣による、よさこい風の踊りを披露しました。1980年台に流行った「前略 道の上より」という曲に合わせて、力強くリズムカールに踊りました。こちらも衣装は手作り。動きがより大きくかっこよく見えるよう、姿勢などにも気をつけて踊りました。更にカッコ良くポーズを決めて！



ステージに立つまでは緊張していた皆さんでしたが、無事ダンスが発表でき、出番が終わると、皆さんいつもの笑顔に戻って記念撮影しました。

実習生受け入れ

今回も、近隣市町村の特別支援学校より実習生をお迎えし、数名の生徒さんが日中活動を体験されました。一人一人の特性を理解し、能力に合わせて無理のないよう配慮しながら、ご本人の出来る事で活動に参加して頂けるよう支援しました。生徒の皆さんは、エフロンや帽子など身支度もきちんとされ、積極的に活動に取り組まれました。



【お問い合わせ先】
 自立支援センター マリン・ハウス
 千葉県大網白里市南今泉 4832-7
 TEL:0475-77-1066 FAX:0475-77-1067
 MALL: marinehouse@purple.plala.or.jp

みんなでわいわい☆寿司パーティー♪

10/13の昼食のメニューは、皆さんの大好きなお寿司でした！まぐろやエビ、いかやタコなど、新鮮で大振りなネタが乗った握り寿司の盛り合わせを前に、普段は物静かな方もテンションMAX！更に、分厚いかき揚げの乗ったお蕎麦も振舞われ、皆さんの食欲もMAXに！大好きなお寿司と温かいかき揚げ蕎麦を頼張りながら、相席の方と賑やかに談笑し、食欲の秋のランチを大いに楽しめていました。食後はホールで好きなテレビ番組などについてのおしゃべりを楽しんだり、カラオケで大熱唱したい…土曜の午後をわいわい賑やかに、楽しく過ごされました。



研修報告

10/4に「相談支援研修(専門コース別研修)」で、発達障害についての研修が行われ、参加してきました。また、10/3~5には障害者職業センター主催で行なわれた「就業支援基礎研修」、10/5.22.24には「相談支援専門員現任者研修」が行われ、就業支援基礎研修には数名の職員が参加し、身体・知的・精神・発達など様々な障害について、それぞれの特性の理解とその支援等について学びました。また、障害を持つ方への就労支援における各機関の役割と連携の重要性、労働基準法に基づいた定義を学びながら、他機関の方々と意見交換や、事例に基づいたグループワークを行いました。地域における就労支援の現状を踏まえた地域資源の開拓と合理的配慮に基づいた支援の実践が求められています。

随時見学体験相談受け付け中！！

<http://marinehousechiba.wix.com/home>
 まだ新しいので検索サイト等に表示されない恐れがあります